

2025-26年度クラブ会報 第8号 2025年9月4日発行

2025年8月27日(水)第2518回 例会報告

夜間オープン例会 平成の間 18時点鐘



9月3日プログラム

クラブ協議会

9月10日プログラム

社会奉仕委員会
「子ども食堂」

2025～26年度国際ロータリー会長テーマ
Unite for Good

一よいことのために手を取り合おう

RI会長 フランチェスコ・アレツツォ氏 (イタリア、ラグーザRO)

2025～26年度東京武蔵村山ロータリークラブテーマ

『互いに学び行動し、ロータリーを楽しもう』

第54代会長 宮崎 正巳

・進行 新海 正人 会場運営委員長

・ニコニコBOX発表 内野 均 親睦委員長

・点 鐘 宮崎 正巳 会長



ニコニコBOX

- * 宮崎正巳会長・山田義高幹事⇒本日のオープン例会に岡田年晃様、岡田由利子様、進藤修一様、土田雅一様ようこそいらっしゃいました。オープン例会楽しんで行って下さい。またハーフラモン・マックスマヌエル様、本日は卓話宜しくお願い致します。楽しみにしています。
- * 倉内淳様⇒岡田様、進藤様、土田様、本日はようこそいらっしゃいました。楽しんでいって下さい。ラモン社長本日はよろしくお願いします。
- * 新海正人会員⇒ラモン社長！！本日有難うございます。卓話宜しく申し上げます。又4名のお客様ようこそお越し下さいました。
- * 佐藤貢会員⇒多くのお客様ようこそお越し下さいました。ラモン君卓話楽しみにしてました。宜しくお願いします。会員増強委員会遠田努委員長はじめ親睦委員会の皆様設営お疲れ様です。
- * 倉内哲会員⇒ラモン君の卓話楽しみにしています。今日は宜しくお願いします。
- * 荒井孝育会員⇒アクティブサービス岡田さん、レモングラス岡田さん、私の強引なお誘いに、ふたつ返事でご来会いただき有難うございます。思う存分ロータリーを楽しんで行って下さい。
- * 田代和也会員⇒ラモン君起業おめでとう。夢が叶うことを願っています。

◆今回計19,000円 累計 348,000円

・来客紹介

- ・有限会社 アクティブサービス
岡田 年晃(としあき)様
- ・リラクゼーションサロン レモングラス
岡田 由利子(ゆりこ)様 * 岡田年晃様ご夫人
- ・進藤総業(株)代表取締役
進藤 修一(しゅういち) 様
- ・武蔵村山市議会議員
土田 雅一(まさいち)様
- ・卓話講師
トモビ創業者
ハーフラモン・マックスマヌエル様(元米山奨学生)
- ・東京武蔵村山イーストロタリー衛星クラブ
議長 後藤 正徳 会員

・出席報告

会 員 数	出席者数	出 席 率	2516回出席率修正
29名	20名	71.43%	71.43%→75.00%

○メイクアップ＜第2516回例会＞
比留間 孝司 会員(8/26地区R財団委員会)

・会務報告 宮崎 正巳 会長

○「ロータリー全国囲碁大会」ご案内

・幹事報告 山田 義高 幹事

- ＜青少年交換＞
10/2・11/6来日学生・派遣予定学生合同オリエンテーションのご案内 (JIM君)
- 武蔵村山商工会より「観光納涼花火大会」の御礼状及びパンフレットが届いております。

・卓 話

「外国人として日本での起業」

ハーフラモン・マックスマニエル 様



👤 講師紹介

- ・ハーフラモン・マックスマニエル 氏
- ・出身:ドイツ
- ・初来日は2013年。東京工業大学への留学、東京大学の研究所での勤務などを経て日本在住約10年。
- ・現在:渋谷区を拠点にスタートアップ「トモビ」を創業中。

🔑 講話の要点

- 1.日本のキャスティング業界の課題
 - ・映画やCMなどの出演者手配は従来、メールや電話、Excel等の手作業中心。
 - ・同じ書類を何度も提出させる、情報のやりとりが煩雑・非効率。
 - ・業界内にIT化が遅れているという問題意識を抱いた。
- 2.起業を考えるきっかけ
 - ・自身がフリーランスで映画業界に関わる中で業務の非効率さを体感。
 - ・「もっと便利な仕組みを作れないか」という思いから起業を決意。
- 3.外国人が日本で起業するための要件
 - ・経営管理ビザの取得が必要(就労ビザとは別)要件:
 - ・事務所の確保
 - ・資本金500万円以上(または2人以上の日本在住フルタイム雇用)
 - ・事業計画書や契約書など明確な証拠書類の提出
 - ・資本金調達:
 - ・日本政策金融公庫や自治体のスタートアップ支援制度(例:渋谷区)を活用。
 - ・個人投資家(エンジェル)からの資金も。
- 4.起業した会社「トモビ(TOMOBI)」の事業内容
 - ・キャスティング会社向けのWebプラットフォームを開発中。
 - ・主な機能:
 - ・出演者プロフィール管理
 - ・一元的なキャスティング依頼
 - ・撮影日程や連絡管理
 - ・台本・契約書・請求書など書類の電子化・共有
 - ・UI/UX(使いやすさ)にこだわり、スマホでも使いやすい設計。

5.今後の展望

- ・2025年10月頃にβ版リリース予定。
 - ・AIによるマッチング機能を実装予定(出演者の特性 × 依頼内容を自動分析)。
 - ・海外の制作会社との連携(多言語対応も想定)。
 - ・目標は「日本のキャスティング業界のDX化」。
- #### 6.起業にあたっての苦労とアドバイス
- ・最大のハードルは「ビザ申請」および「信用」。
 - ・行政とのやり取りや、銀行口座の開設にも苦労。
 - ・日本語力も重要(役所対応、契約書作成など)。
 - ・信頼できる日本人パートナーや税理士の存在が重要だったと強調。

🗨️ 質疑応答の内容(抜粋)

- Q. どのようなキャスティング業界の会社をターゲットにしているか？
- A. 中小のキャスティング会社がメイン。大手はすでに独自システムを構築していることが多いが、中小は未だに紙中心。
- Q. 現在の登録タレント数は？
- A. 数百人規模。フリーランスや事務所に属するモデル・俳優も含む。
- Q. 撮影ロケ地の管理などにも対応？
- A. 現在は非対応だが、将来的にはロケ地情報や機材管理、契約管理なども包括的にできる機能を検討中。
- Q. 法律面での対応は？
- A. 弁護士と相談し、個人情報保護や肖像権、契約トラブルなどのリスク回避を事前に考慮。

🎯 総括(講師の言葉)

「日本はイノベーションに保守的な面もあるが、だからこそ変える余地がある。外国人だからこそ見える視点を活かして、社会に貢献したい。」

🗨️ 感想(会員の声)

- ・「具体的かつ将来性ある話で非常に興味深かった」
- ・「外国人起業家の視点から見た日本の制度や社会がよく分かった」
- ・「ロータリークラブの国際交流の価値を改めて実感した」

質疑応答

- ・参加者からの質問に答え、キャスティング会社を主要ターゲットにしていることや、ロケーション情報管理なども今後対応予定と説明。



・卓話風景



・来客挨拶

- ・東京武蔵村山イーストラリー衛星クラブ
議長 後藤 正徳 会員



・挨拶の冒頭

後藤議長は、今回のオープン夜間例会に招かれたことへの感謝を述べられました。
「こうして他クラブの例会に参加し、交流の機会をいただけることは非常に光栄であり、クラブ間の絆を深める良い機会だ」と強調されました。

・衛星クラブについての紹介

- ご自身が所属されている「東京武蔵村山イーストラリークラブ 衛星クラブ」について詳しく説明。
- 本クラブ(母体クラブ)に属しながら活動する新しい形態のクラブであること
- 正規クラブよりも例会数が少なく、会費も軽減される仕組みで、若い世代や仕事の多忙な会員にも参加しやすい点を紹介
- 「活動の自由度が高く、現代のライフスタイルに合ったクラブ運営が可能」と述べられた
- 活動と交流の意義
- 衛星クラブは柔軟性がある一方で、ロータリーの理念「奉仕と親睦」をしっかり受け継いでいると説明
- 今後も地域のために活動を広げていきたいという抱負を語られた
- また、今回のように他クラブと交流することで、互いの活動が刺激となり、地域社会により大きな貢献ができると強調
- 結びの言葉
- 「両クラブは兄弟クラブのような存在だと思っている。今後も協力関係を築いていきたい」
- 「本日は貴重な場をいただきありがとうございました」と感謝を述べて挨拶を締めくくられた

- ・有限会社 アクティブサービス
岡田 年晃 様



- ・所属:有限会社アクティブサービス 代表取締役
- ・業務内容:主に警備業務を中心に、イベントや地域活動の安全管理を担当。
- ・紹介ポイント:
地域の行事やイベントに深く関わり、安心・安全を支える役割を担っている。
ロータリー会員の皆さんとのつながりを大切にしたいと語り、今後も地域社会に貢献していきたいとの抱負を述べられた。

- ・リラクゼーションサロン レモンガラス
岡田 由利子 様 *岡田年晃様ご夫人



- ・所属:リラクゼーションサロン「レモンガラス」経営
- ・業務内容:アロマセラピー、リラクゼーション施術を通じて心身の癒しを提供。
- ・紹介ポイント:
「癒しを通じて地域に元気を届けたい」との思いで事業を展開。
サロン経営をしながら、地域の人々の健康維持やリフレッシュの場づくりに努めている。
ロータリー活動にも関心を持ち、交流を楽しみにしていると挨拶された。



・進藤総業(株)代表取締役
進藤 修一 様



- ・所属:進藤創業株式会社 代表取締役
- ・自己紹介
「はじめましてではないのですが、進藤と申します」。
本業は建設関連(とび・重機作業など)。
外国人労働者と一緒に働くことも多い。
- ・地域活動について
PTAや自治会、本町の役員なども務めている。
「地域の皆さんに対して何ができるのか」を日々考
えて活動している。
- ・ロータリーに対する所感
「ロータリークラブの皆さんも同じ精神で活動され
ていると感じる」と述べ、共感を表明。
「自分も立場は違えど市民や地域のために活動し
ていきたい」と決意を語った。
- ・人とのつながり
東京武蔵村山イースTRCの後藤議長や、他の出
席者とも同級生であることに触れ、再会を喜んだ。
「このような機会にお誘い頂き嬉しく思う」と感謝。
- ・結び
「今後もいろいろな場でお会いすると思うので、そ
の時はよろしくお願いします」
挨拶が長くなったことをお詫びしつつ、参加の感謝
を述べて締めた。



・武蔵村山市議会議員
土田 雅一 様



- ・所属:武蔵村山市議会議員
- ・紹介ポイント:
地元での長年の活動を通じ、市民の声を行政に
届ける役割を担っている。
「地域社会に寄り添い、課題解決に全力を尽くす」
ことを信念としていると自己紹介。
ロータリークラブの活動を尊敬しており、今後の交
流や協力に期待していると結ばれた。



◇創 立 1972年7月8日 ◇承 認 1972年7月20日
◇スポンサークラブ 東京立川ロータリークラブ
◎会 長 宮崎 正巳 ◎幹 事 山田 義高
○副会長 荒井 孝育 ○副幹事 前川 優大
□クラブ会報委員長 大野正士 副委員長 坂元洋幸
委員 比留間一義、遠藤友紀雄、薄井政光、比留間勝一、倉内哲(S)

東京武蔵村山ロータリークラブ
事務局/例会場 西武信用金庫村山支店2階
〒208-0004東京都武蔵村山市本町2丁目91-1
TEL:042-520-3251/FAX:042-520-3252
Eメール:t-mmrc@crest.ocn.ne.jp
●例会日:毎週水曜日 12:30~13:30